



Title	演習
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Issue Date	1954
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/77317
Type	manuscript
File Information	K005_0129.pdf



[Instructions for use](#)



63
Superior Notebook
Made from finest paper

演習

昭和二十九年度

第一回 (五月十九日) 余の調査研究

一、常川の回を以て

大子の保存

二、回とは自分の伝説や環境に適するもの

鬼の岩屋の廻りと云ふ

三、社会学の回とは多岐多様

四、社会学上の究極の目的

五回 (五回ニテ高)

此書は、丁卯年高老街の町人
トウ、ホアースのこのころに
後多々志多々志多々志多々志
之に揚力す可き松操也。

抄録

団体の高老街は46

聯合会あり

一高老街あり

1733人あり

店本統中34%高老街組合

入らざる。

此の路の高老街組合

他の高老街の自由拘束。

高老街組合

高老街何%

高老街何%

高老街何%

高老街何%

Q

高老街の

分布は(一)部の部部

分布に比するべき也。

① 金融地台

上商地台

(11111111111111111111)

右の通り同業聯合会を成立。
聯合会の趣意書。此の商売の
拘束の取。日。之。人。出。店。の。集。務。

明治 17
大正 24
昭和 24
昭和 24
昭和 24
昭和 24

合計

277 143 102 24 17

店 2 地 73

借 7

204

店 10

借

198

199

ア、ケ、エ、ウ、イ、ハ、ト、チ、リ、ニ、ミ、コ、ノ、ハ、
ノ、内、の、商、店、形、成、地、域、に、お、き、の、商、店、
数、の、高、率、を、示、す、の、59%

九月五日

第三回 (六月一日)

清水及報告の所へ足跡の厚い
は文字即ち多浅定を同也。

清水の所

- 一. 家族構成 三六二
- 二. 家と家との関係
- 三. 家族の生活態度

世帯構成

全五八一

夫婦家族 五四%

直系家族 二一%

一人家族 二四%

生活費

担当者

地域の所

社会学

天宗族

都市内移住

エコーキ
ノルマ
ワイルンヤ
ノルマ

四
富川
北海道
東北
ア
調
ハリス

18-30 何故

谷崎の流 青年層

準世帯の流

カンパニヤ

徳平は

五月四日(六月十六日)

大谷氏の流

都市の世帯

大道地帯

(都市の流)

都市の青年は準世帯(都市、下流層)

下流層)と同じ人々

(準世帯)

一般世帯の青年は七割強りの
三割は準世帯者及び同層人

大工場の固定資産

理房の同り
世代的によりの

累年自給の

50-59
47%
60-69
25%

フロン、不炭時計、
入流、後映、先、
報、後映、先、
多、人の、酒

才之回(六三十一日) 納各見

職安日五(三十一日)

は原には四種あり。

老人の多い。

廿七日 (十月二十日) 任回君

山城京直理即坊及村中法印夜

中法印

念佛請

春の御幸の中
秋の御幸の中は一〇、二〇

二絶

お立ち念佛 一付如

過念佛

2 おかみ請

3 おさん請 一男、厄事除

4 おさん請

5 お精進請

6 御持子お請

親大巧親 十南親

36 42 36

お祈りの御事
お祈りの御事

五宗作堂
即 30 10 2 10

華御の相
御の相
御の相
御の相

此の所ん多の強てい。
村ハケつ互行お同何。
此長に入加申出いし銘号あ深め
他の銘の交志を有いし許可すよ。
他此地有いは村ハケつかすは。

西才八回 (十月二十七日)

正富の君の晩時記

レイトリイア回

九月四日 (十月二十四日)
三年各先には研究のつとを
能取 他品

大正の院室習

題目「夏落」の研究

二三回ノートをとらしむ 調査

吾好生活協同作のいゝ研究

其故 佐治君は村落について

又徳田君は村落について

調査せしむ 費用は文部省

中村君費より補助の

足り

② 三令

()内は小標百分

20才以下	2	(0)
21-25	4	(5)
26-30	7	(9)
31-35	4	(9)
36-40	3	(14)
41-45	6	(17)
46-50	9	(16)
51-55	15	(16)
56-60	14	(18)
61-65	15	(26)
66-70	7	(7)
71才	1	(1)
計	85	(138)

- A {
 - A1 地主
 - A2 至営者
 - A3 大商人
 - A4 高級官吏、会社役員

- B {
 - B1 自作-小作農 (惣持半信は除く)
 - B2 小製造家
 - B3 小商人 (料理店主を含む)
 - B4 旅人
 - B5 医師、弁士、文藝、工不カントク

- C {
 - C1 専ら員、技術者、一般会社員
 - C2 放棄凶直 下級専ら員 官公吏
 - C3 軍人
 - C4 店員 工員

- D {
 - D1 臨時工、社外工、臨時専ら員
 - D2 臨時店員、徒勞
 - D3 工場雜役 守行 掃除夫、中
 - D4 ボーイ 保障外吏
 - D5 茶番 ダンサー 娼婦
 - D6 沖仕 浜仕 組人夫
 - D7 慰勞ヒヤイ

- E {
 - E1 自由労働者 取寄人夫
 - E2 街商、小売店、小工、取寄
 - E3 街頭、タシシ、街頭ウラナイ

- F {
 - F1 高職者
 - F2 不就労働業者
 - F3 二次的失業者

- G 不具疾疾者 老令者

- H {
 - H1 兵役 応召 軍属
 - H2 面苦 乳幼児
 - H3 家帯 無職

60-70%

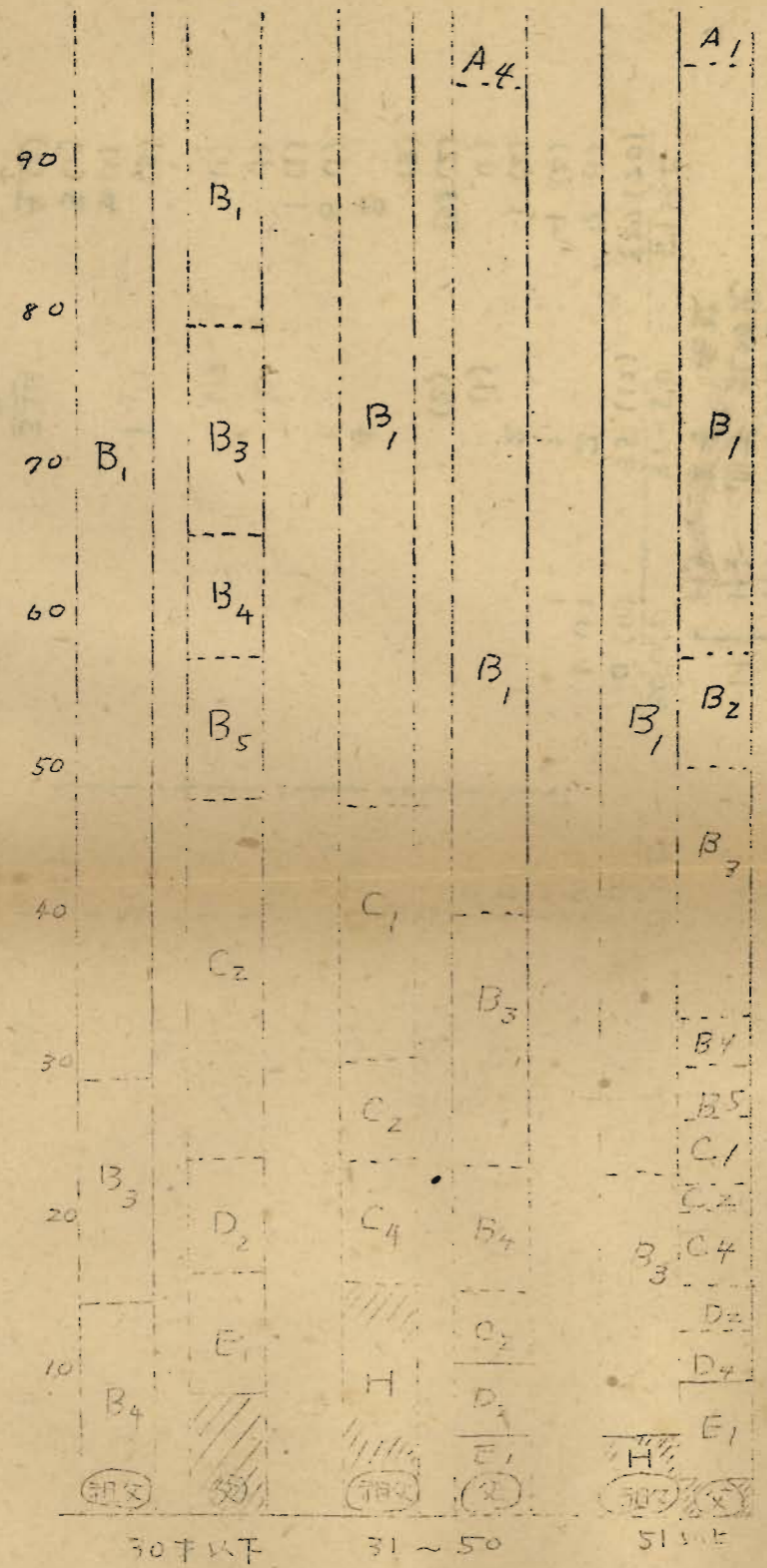
③ 学歴

	30以下	31-50	51以上
ナシ		(2)	2 (5)
小学中退		2 (2)	7 (20)
小学卒	5	5 (26)	18 (19)
高小卒	9 (9)	8 (14)	9 (20)
高小中退	(1)	(2)	8 (13)
中学中退	(2)	(2)	2 (1)
中学卒	2 (1)	6 (3)	4
工業中退			(1)
工業卒	(1)	(3)	
商業卒		(1)	(1)
不明		1 (1)	
計	13 (14)	22 (56)	50 (68)

④

	30以下	31-50	51以上	30以下	31-50	51以上
北海道	6 (4)	1 (12)	3 (7)	10 (9)	35 (12)	27 (20)
秋田	1	(1)	3 (9)	1 (1)	2	7 (1)
宮城		1	1 (1)		1	4 (2)
岩手		(2)	1 (1)		2	1 (2)
トヤマ		1	1 (1)		(1)	(1)
ニガタ		5 (2)	3		(2)	2 (2)
フクイ			3			(3)
石川		(3)	1 (3)		4	2
山形			(1)		1	6 (1)
イバキ			(1)			1 (1)
長の			1			(1)
サイ玉			1		(1)	(1)
イバ		(1)				
東京			2		1 (1)	(3)
京都			1			(1)
大阪			1 (1)			3 (1)
鳥取		(1)	1		3 (1)	4 (6)
青森		(2)	4 (2)		↓	↓
以下略						

労働の状況



⑪ 父との続柄 ()内はオタロ

	30以下	31-50	51以上	計
長男		3 (3)	11 (7)	14 (10)
二男	1 (2)	4 (3)	5 (12)	10 (17)
三男	1	2 (5)	3 (3)	6 (8)
四男		0	3	3 (4)
五男			2 (1)	2 (1)
六男			(1)	(1)
七男			(1)	(1)
差子			(1)	(1)

⑫ 前正 otaru

	30以下	31-50	51以上	計	%
船乗船運業	3	2	4	9	6.3
土木報築	1	4	13	18	13.1
表造工業	1	11	7	19	14.2
造坑業	1	1	1	3	2.1
造河陸運	5	12	20	37	25.7
販売的りもの		2	1	3	4.9
富記的りもの	1	2	3	6	4.6
漁業		10	6	16	12.0
農業		1	5	6	3.6
その他自営業		1		1	
雑役		3	6	9	6.4
警備		2		2	1.5
サービス	1		1	2	1.5
運輸	1	1		2	1.5
その他		1	1	2	1.5